



学校だより

浮舟

u k i f u n e

令和5年6月29日(木)
第13号

〒979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪1
TEL 0244-44-2023

小中連携地域清掃作業



27日(火)、小中連携事業の一環として全校生が地域清掃を行いました。蒸し暑く、時折雨がぱらつくなかではありましたが、中学生と小学生全員が混合の5グループに分かれ、道路のゴミ拾い活動に取り組みました。



活動にあたり、生徒会長の山本さんから「来月の野馬追い祭りに向け、まちをきれいにしましょう」というあいさつを受け、一生懸命ゴミを見つけようとしていました。活動の様子から、小学生の低学年の児童たちが乾いた側溝の中に入りこんでまでゴミを拾うなど、中学生の生徒たちの方がややリードされているような場面も見られました。

児童生徒たちが自分たちの力できれいになった通りで行われる今年の野馬追い祭りを、いつも以上に誇りに感じてくれることを期待しています。

県中体連陸上大会&少年の主張南相馬大会壮行会

来週7月4日から3日間をかけて開催される中学校陸上競技大会福島県大会男子共通 800M に出場する3年伊東さんと、同じく13日に開催される第17回少年の主張南相馬市大会に出場する3年五十嵐さんと發田さんの壮行会を行いました。伊東さんは「自己ベストを5秒縮められるよう頑張ります」と力強く意気込みを発表しました。また、五十嵐さんと發田さんは共に自分の良さを生かした柔らかく温かみのあるスピーチを披露してくれました。



【校長あいさつ *一部抜粋】

少年の主張はまさに皆さんのような若い人たちが自由に自分の意見を述べる場です。でも自分の若さってイメージできますか？こんな話を聞いたことがあります。日本人の健康寿命、つまり自分で元気に活動できる年齢はだいたい72歳だそうです。この72という数字、3で割るといくつになりますか？そう24です。24といえば、1日の時間と同じです。ということは、自分の年齢を3で割ると、長い人生を1日としたときに、今日の辺りを生きているのか感覚的に分かるのです。二人は今年15歳になる年ですから、3で割ると5、つまり午前5時となります。早い人は目を覚まして活動し始める時間でしょうか。これから朝ご飯を食べて今日一日をどのように過ごすかわくわくしている頃でしょうか。ちなみに私はまもなく午後7時を迎えようとする時間ですので、夕ご飯を食べ終え、お風呂が沸くのを楽しみにしているところでしょうか。人生のイメージがつかめましたか。そしていかに皆さんが夢と希望に満ちあふれているか分かりましたか。これから人生を歩き出す皆さんに必要なことは他の誰でもない自分の人生のビジョンを持つということです。その第一歩が自分自身の意見を持つことなのです。大会当日は、恐れることなく、みんなの前で堂々と発表してきてほしいと思います。がんばってください。